| 学校番号 | 207 |
|---|---|

# 令和８年度　家庭科

| 教科 | 家庭 | 科目 | 家庭基礎 | 単位数 | ２単位 | 年次 | １年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 家庭基礎　自立・共生・創造（東京書籍） | | | | | | |
| 副教材等 | 生活学　Navi　資料＋成分表＋ICT　（実教出版） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生活の中の「当たり前」を問い直すことで、身近な生活課題を見いだし、主体的に考える力を育成する。

・生活のさまざまな現状や課題について、ワークショップや演習等を通して考察し、理解を深めるとともに、基礎的な知識の習得をめざす。あわせて、他者の意見に触れることで多様な考え方を学び、自らの考えを形成する力を育成する。
・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付ける。
・学んだ内容を、自身および身近な人々の生活に関わる課題として捉え、家庭や地域社会、さらに社会全体の在り方について考察することで、よりよい社会の実現をめざす。

## 2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる人間の発達と生活を総合的に理解し、家族・家庭の意義や社会との関わりについての理解を深めるとともに、家族・家庭、衣食住、消費、環境に関する知識および技能を身に付け、主体的な生活の実践につなげることを目標とする。

【思考力、判断力、表現力等】
家庭・地域および社会における生活の中から課題を見いだして適切に設定し、解決策を構想・実践するとともに、その過程を評価・改善し、考察した内容を根拠に基づいて論理的に表現する力を育成することで、生涯を見通して生活上の課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】
他者と協働し、よりよい社会の実現に向けて地域社会に主体的に参画するとともに、自身・家庭・地域の生活を創造的に捉え、実践しようとする態度を養う。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要かつ基礎的な理解を図るとともに、それに係る技能を身に付けている。 | 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想する。実践を評価・改善し考察したことを根拠に基づいて論理的に表現する。これを各単元で行うことで生涯を通して課題を見通して解決する力を身に付けている。 | 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 自分らしい人生をつくる | ○家庭科の学び方<br>・ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動<br><br>○青年期の課題<br>・自分について考える<br>・自立について考える<br>＊自己を知る<br>モノがたり<br>○目標をもって生きる<br>＊わたしのライフデザイン | a：青年期の課題について理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。また、新聞やインターネットなどを用いて、青年期の生き方について事例研究や情報収集ができる。<br><br>b：自分を見つめ、課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。<br><br>c：青年期の生き方について関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。 | 定期考査 | パフォーマンス課題 | ワークシート<br>発表 |
| | 自分らしい人生をつくる | ○人の一生と家族・家庭<br>・社会の中の家族・家庭<br>・家族と法律<br>＊家族法クイズ<br>＊ジェンダーギャップについてのグループワーク、発表<br>＊お母さんの転勤<br>グループワーク<br>発表<br><br>○これからの家庭生活と社会<br>＊生活時間と家事労働についてのペアワークと発表 | a: 生涯発達の視点から、家族・家庭の意義、社会との関わりなどについて理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。結婚、家族法、家事労働と家族のあり方について、様々なワークを通して検討する技術を身に付けている。<br><br>b:家族・家庭と社会との関わりについての課題を見いだし、その解決を考察し、表現している。<br><br>c: 家族・家庭の意義や役割、男女の平等と相互の協力などについて興味・関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。 | 定期考査<br><br>ワークシート | 定期考査<br><br>パフォーマンス課題 | パフォーマンス課題<br><br>ワークシート<br><br>振り返りシート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 子どもと共に育つ | ○子どもの生活と保育<br>○親として共に育つ<br>・子どもの発達と保育<br>・子どもの生活と保育<br><br>＊子どもの事故、原因と解決策を考える<br>グループワーク<br>○子どもの遊び<br>子どもの遊びの意義や課題について考え、被服の基礎とともに製作する布絵本について考える。 | a:乳幼児の心身の発達と生活、親の役割と保育、子どもを取り巻く社会環境について理解し、乳幼児と適切にかかわる技能を身に付けている。<br><br>b:子どもの発達と保育について、親や家庭及び地域や社会の果たす役割について考察し、表現している。<br><br>c:子どもの発達と保育について関心を持ち、体験的な活動を通して主体的に学習に取り組もうとしている。 | 定期考査<br><br>ワークシート<br><br>ワークシート | 定期考査<br><br>パフォーマンス課題 | ワークシート<br><br>ワークシート<br>振り返りシート |
| | 衣生活をつくる | ○衣生活と健康<br>・何をどう着るか<br>・繊維の種類と機能<br><br>○被服を管理する<br>・洗濯の理論<br>＊界面活性剤の働き実験<br>＊繊維の燃焼・呈色実験<br><br>○被服の基礎<br>＊布絵本製作 | A: 被服の機能と着想、被服材料、被服の構成、被服管理などについて科学的に理解し、健康で快適な衣生活を主体的に営むために必要な技術を身に付けている。<br><br>b:被服管理と着装、健康で快適な衣生活などについて、課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。<br><br>C：被服管理と着装、健康で快適な衣生活、衣生活と環境に関心をもち、主体的に学習に取り組もうとしている。 | 定期考査<br><br>作品 | 定期考査<br><br>実験レポート<br>実験レポート<br><br>作品 | 実験レポート<br>実験レポート<br><br>実習進度表 |
| | 食生活をつくる | ○食生活と健康<br>＊五大栄養素について<br>＊何をどれだけ食べたらいいのか？<br><br>○食生活の安全と衛生<br>＊「食中毒予防」DVD 視聴<br>＊食物アレルギーについて理解する<br>○調理の基礎<br>＊調理実習３回 | a: ライフステージに応じた栄養摂取、食品の特徴、食文化、食生活の計画など理解し、食品の調理上の性質や食品衛生についての技能を身につけている。<br><br>b:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について考察し、自己や家族の食事を工夫している。<br><br>c:食の安全、食品の調理上の性質、食文化の継承、健康に配慮した食生活に関心をもち、主体的に学習に取り組もうとしている。 | 定期考査<br><br>実習レポート | 定期考査<br><br>実験レポート<br><br>実習レポート | 実験レポート<br><br>実習レポート<br>振り返りシート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 高齢者とかかわる | ○高齢社会に生きる<br>＊高齢化社会の現状と問題について<br>○高齢者の生活<br>＊高齢期の心身の特徴<br>＊高齢期の生活<br>○共生社会を生きる<br>＊社会福祉とは<br>＊社会保障制度とは | a、高齢社会の現状や課題について課題の発見、また世界の動向とも比較し理解しできる。<br><br>b、高齢者の生活を知ることにより、高齢者の自立した生活とは何か、自分の考えをまとめることができる。<br><br>c、生涯を通しての社会福祉、社会保障のしくみや地域での支えあいのしくみについて意欲的に理解しようとしている。 | 定期考査<br><br>実習レポート | 定期考査<br><br>実習レポート | 実習レポート<br>振り返りシート |
| 3学期 | 経済生活を営む | ○家計と経済のかかわり<br>・収入と支出を知る<br>・キャッシュレス社会のメリットとデメリット<br>・将来のライフプランニング<br>＊マネープランゲーム<br><br>○消費行動と意思決定<br>・契約と契約トラブル<br>・消費者をめぐる問題<br>＊消費者啓発ロールプレイ<br>○持続可能なライフスタイルと環境<br>・よりよい地球環境に向けて<br>＊世界が１００人の村だったらグループワーク | a:家計の構造や家計と経済のかかわりを理解している。また、消費行動における意思決定や契約の重要性えお理解し、それに関する情報を適切に収集、整理できる。そして、生活と環境を考慮した持続する消費行動について理解し行動している。<br><br>b：生涯を見通した家計計画や管理の重要性について考察している。また自立した消費者として、適切な意思決定による消費行動の工夫をしている。そして、持続可能な社会を目指して、安全で安心な消費行動を考察し、ライフスタイルを工夫している。<br><br>c：消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。 | 定期テスト<br><br>ワークシート | 定期テスト<br><br>ワークシート<br><br>パフォーマンス課題<br><br>ワークシート<br><br>ワークシート | ワークシート<br><br>パフォーマンス課題<br><br>ワークシート<br><br>振り返りシート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度